

■本学学生における新型コロナウイルス感染者の発生について

県立広島大学三原キャンパスの学生11名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

【学生の概要（学生A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K）】

- (1) 年代：10代後半～20代前半
- (2) 居住地：学生Eは広島市，学生Hは尾道市，その他の学生は三原市
- (3) 症状

区分	症状
学生A	鼻水，喉痛
学生B, E	喉痛
学生C, F, G, H, I, K	発熱，喉痛
学生D, J	喉痛，咳

(4) 状況

次の月日にPCR検査により陽性であることが判明し，自宅療養中。

区分	月日
学生A, B, C	7月14日（木）
学生D, E, F, G, H	7月15日（金）
学生I	7月16日（土）
学生J, K	7月18日（月）

- (5) 他事例との関連：保健所により調査中
- (6) 濃厚接触者等（※）：なし

【感染防止のための学内の取組】

- 感染した学生と同一の授業等に参加した学生全員の健康状態の確認や，キャンパス全学生に対して基本的な感染防止対策などの注意喚起を実施するとともに，学内全体への感染の影響を把握するため引き続き調査を実施しています。
- 今回の感染した学生が所属する学科・学年の授業を，7月19日（火）から7月22日（金）の間，対面授業からオンライン授業に変更しています。

今後も，関係機関と緊密な連携を取りながら，感染防止に万全を期してまいります。
本人及び関係者の人権尊重と，個人情報の保護に十分な御配慮をお願いいたします。

※「濃厚接触者等」の定義は，新型コロナウイルス感染拡大防止のための
広島県の対処方針（令和3年12月1日改正）において次のとおり示されています。
「濃厚接触者等」・・・感染者と感染可能期間に同一空間にいた者